

# カード&めいし de ハグくむコミュニケーション

…マンションだからできる対面コミュニケーション術…

マンションコミュニティ研究会 横倉啓子

マンションの中でのコミュニケーションの取り方に配慮することは重要です。

マンションだけではなく近隣とほとんど付き合いがない人が2割はいる今の社会。

自分の世界に踏み込まれたくないが、気持ちのよい近隣関係は必要だとは思いませんか。しかし、自分がよかれと思って行動しても相手がどう思っているのか、どの位の距離がちょうどいいのかつかめない、人間関係の難しさでもあります。

インターネットがいくら普及しても、スマートフォンがいくら売れても、今後ITなどデジタル技術がどんなに発達しても、人生での大事な事は対面コミュニケーションでしか行われません。

## ■どうやって「コミュニティ」をつくれればいいの？

- ・ マンション内では「あいさつを交わす」44% 「顔がわかる」33% 「会話をする」12%
- ・ お隣さん、同じフロアの人達、新規役員さん同士、エレベーターで一緒になった人同士等

## ■コミュニティをかえるのは「ゆきこ」さんの「カード&めいし」

ゆ	勇氣	一歩を踏み出す勇氣
き	気配り	一人一人のちょっとした気配り
こ	行動	できる人から、負担なくできる小さな行動



### カード de コミュニケーション

- ・ 何か用事がないとお隣にも行きにくい
- ・ 相手の都合が気になる
- ・ 直接会って会話をするのはおっくう
- ・ 書いて、メールボックスに入れるぐらいならできそう
- ・ このくらいの距離感のコミュニケーションがちょうどいいかも
- ・ 役員にも居住者にも負担にならず第一歩が踏み出せそう

### めいし de コミュニケーション

- ・ 初対面のあいさつをする際に「自分の分身」「相手の分身」として大切に扱われます
- ・ 対面コミュニケーションのツールとして相手が不在の時や、議事録や広報の連絡、回覧板を回すとき等のメッセージをお伝えするなどに
- ・ 役員にも居住者にも楽しみながらの第一歩が踏み出せそう

## ■なぜマンション全体で取り組むの？

- ・ ある日突然カードがきたり、めいしを渡されたら急にどうしたのかと思うのではと相手の反応も気になる
- ・ 具体的に「カード」や「めいし」を管理組合が用意すれば、すぐ行動できる
- ・ マンション全体で取り組めば、カード&めいしを送る趣旨がみんなに伝わっている
- ・ 送る側も行動しやすい
- ・ 受け取る側も趣旨がわかって安心ぜひマンション全体で取り組みを！